

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2002/12/03 Vol. 115 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX
45-8362

E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 14 年第 4 回定例会が開催されます。

今回の定例会は 12 月 4 日（水曜日）から 20 日（金曜日）まで行われます。

「ぐんじとしのり」は、4 日（水曜日）午後 1 時頃から、まちづくり研究会（松本隆志代表）を代表して、90 分間の代表質問を行います。お時間があるかたは、是非とも傍聴にお越しください。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。

ぐんじとしのり 12 月定例会 代表質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

1. 市町村合併問題と市民投票条例について

10 月 31 日に印旛合同庁舎で印西地域の 5 市町村が任意合併協議会設置で合意を得たとの発表がされ、事務レベルでの話し合いが行われることになったと報じられた。

5 市町村では合併に関して、温度差があるように感じるが、合併特例法の期限が平成 17 年 3 月に迫る中で、今年度中に近隣の 5 市町村の意思が固まらなかった場合には、印西市はどのような判断をしていくのだろうか。

また、6 月議会において市長が実施すると述べた市民投票条例について検討する印西市では市町村合併についての研究はどのように進んでいるのだろうか。

- (1) 白井市の中村市長は「法定協議会の設置はまだ考えていない。任意のレベルでも十分協議できる」と発言している。合併にむけての温度差をどのように調整して行くのか。
- (2) 市民アンケートが 7 月にとられ、集計結果が、広報いんざい 9 月 1 日号に発表された。合併に関して、一番多かった回答は、「法定協議会を立ち上げることは賛成だが、十分な議論を優先させる。特例法の期限にはこだわらない。」二番目の多数意見でも「法定協議会を設置する前に協議・研究を充分にする必要がある。」となっていて、早期に法定協議会を設置という回答をされた方は少数である。
合併特例法の期限を越えて、合併ということを市長は考えているのか。
- (3) 7 月に実施された市民アンケート以降、市民への市町村合併に関する説明は充分されていると考えているのか。（市町村合併に関してのメリット、デメリットは十分に市民に理解されていると考えているのか。）
- (4) 市民投票条例についての検討はどのように進んでいるのか。
18 歳以上の市民と永住外国人に対してはどのような配慮がされるのか。

2. 住宅施策の基本理念について

近年の住民や住環境をとりまく環境は、社会、経済の変化のなか、大きく変わろうとしている。住宅は私達が生活を送るうえでの基盤であり、安心して住み続けていくために重要な要素であると考えます。印西市ではどのような住宅政策を掲げ、目指すべき将来像はどのようなものか。

- (1) 少子・高齢社会の進行への対応についてどのような施策があるのか。
- (2) 市街地の住環境改善 についてどのような施策があるのか
- (3) 消費者の需要に対応した住情報提供についてどのような施策があるのか

3. 牧の原駅圏の将来について

南側商業施設誘致は、意中の企業が「進出を断念した」と先日発表された。
印西市として描く、今後の牧の原駅圏の将来像はどのようなものか。

- (1) 国道 464 号線沿いの歩道は電灯がないところか、一時期、草が歩道まで覆い被さり、日中でも歩けないという声が多数寄せられている。
市としては今後、この状況改善にむけてどのように取り組むのか。
また、6月議会終了後、市長名で電灯設置を要望した文書に対する回答はどのようなものであったのか。
- (2) 現在、牧の原駅圏の小学校 / 中学校では児童 / 生徒の保護者が、また防犯組合、自治会が中心となって定期的なパトロールが実施されている。
そのなかの要望の一つに、南環状線*への街灯設置があるが、市としてはこの状況をどのように把握し、どのように改善を行っていくのか。
また、原 3 丁目他から出されている横断歩道の設置の要望に対しても、いつ頃までに対応できるのか。
(*南環状線 = 牧の原地区では西の原小学校南側 ~ 原小学校南側の県道です。)
- (3) ジョイフル本田の開業に伴い、市から申し入れた事項はどのようなものがあり、どのような回答が得られたか。
- (4) 駅南側商業施設用地を含めた土地の処分計画はどのようなものがあり、また厚生対策ビルの建築計画は実施される目処はたっているのか。
- (5) 牧の原駅圏活性化研究会は駅北側地区を対象に検討がされるようであるが、現在、居住がすすんでいる駅南側に対しては、市は今度どのような将来像を住民に提示できるのか。

特集 / 市町村合併と牧の原地区のこれから

本年 7 月に実施されました、市町村合併についての市内 3000 世帯対象の合併問題意向調査の結果がまとまりました。この結果に関しては、市内全世帯に冊子として配布される予定です。(「広報いんざい(12/1)」をご覧ください。) ~ 個人自由意見に関しては、紙面の関係で全戸配布はされません。市ホームページか「ふれあい文化館」等の市公共施設で閲覧をしていただくこととなりますので宜しくお願い致します。

私はこの結果全てに目を通しましたが、個人自由意見に寄せられた牧の原地区に関する、皆様から寄せられた質問に関して、抜粋して回答を記載させていただきます。

(牧の原駅圏 総発送数 / 297 通 回収数 148 通 (回収率 49.83%))

- * 牧の原地区に病院がないので、検討して欲しい。
>> 現在、原小学校西側に建設中のアバンドーネ原 1 番街に診療所が開設される予定です。
開設時期は、2003 年夏頃を予定とのことです。(内科、小児科を予定。)
- * 西の原に住んでいるが、当地区は合併によりどうなるのか、分かりやすい説明がほしい。
>> 市町村合併をする際には、「市町村建設計画」が策定され、財政計画や公共施設の統合整理に関する事項等が検討されます。その際に、地区ごとにその地区の将来像も居住者の意向を聞いて行われます。~ 牧の原地区は、新都市型市街地ゾーンの「北総副次核都市」として、多機能型の市街地形成を促進していくというのが、現在の市の考えです。私個人は、印西市が主導して行っていくであろう今回の市町村合併に関しては、「北総副次核都市」の考えが踏襲されると思います。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と一緒に考えていきたいと思っております。よろしくご意見申し上げます。 ぐんじとしのり